



# 朝 剣

朝剣通信191号 令和4年10月1日号

発行:朝霞市剣道連盟(<http://asaken.suki-ari.net>)  
編集:朝霞市剣道連盟事務局  
住所:朝霞市本町1-12-3朝霞市立武道館  
連絡先:平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

感謝

朝霞市剣道連盟  
理事 鈴木孝昌

私は、社会人になってから十六年のブランクの後、学生時代の剣友に誘われて、剣道を再開しました。千葉県市川市の道場や学生時代の同好会のOB稽古会で先生方や剣友にいろいろとご指導いただき、何とか五段まで昇段することができ、現在、六段昇段に挑戦中です。

朝霞市に移住して平成二十年二月より、朝霞市剣道連盟に入会させていただきました。私のような未熟な新参者を温かく迎え入れてくださり心より感謝しております。小学生剣士や、後援会の皆様、一般の先生方、朝剣に関わる全ての皆様が、非常に熱心に剣道に取り組んで居られる事に非常に感動しております。

学生時代の私の剣道は、体力とスピードで相手を上回れば勝てると思ひ、剣先での相手との闘ぎあいや、心理戦等はあまり重視しておらず、自分の好きなタイミングで打ち込むだけでした。そのため面を打ち込むと出籠手や返し胴ですぐに負けてしまうのが殆どでした。社会人になり剣道を再開した時は、体力とスピードの衰えに愕然としました。

やはり、剣道は体力だけでなく、打ち込む前の相手との駆け引きや、剣先で中心を取る事、相手を引き出させる事の重要さを朝剣の先生方に、いつも教えていただいています。また、私の若い頃からの悪い癖をご指摘いただき有難く存じております。なかなか身に付ける事が出来ず、悪癖も抜けきれないで、歯痒い思いもあります。鍛錬を続けて課題を克服すれば、剣道だけでなく私自身の人間性も向上させることができるのだと信じてます。本当に剣道は奥深く難しいものですが、それだからこそ剣道は楽しく素晴らしいと思います。

こんなに素晴らしい剣道に出会わせてくれた両親と、剣道再開を促してくれた剣友と、剣道を続けることを応援してくれる家族と、私を迎え入れ剣道を続けさせていただいた朝剣の皆様にご感謝申し上げます。

これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 第67回朝霞市総合体育大会剣道・なぎなた大会 (9月11日、朝霞市立総合体育館)

九月十一日、朝霞市総合体育大会剣道・なぎなた大会が二年ぶりに開催されました。皆、大会が開催される喜びを感じながら精一杯の試合を見せてくれました。



小学生女子の部

小学生男子 五年生の部



一般男子 三段以下の部



選手宣誓 鳴川陽南太選手



基本の部

表彰者の皆さん、おめでとうございます。



当日は剣道とともになぎなた大会も実施されました。



## 級審査の様子 (9月4日、市武道館)

- 9月4日 (市武道館)
- 2級：湯本咲仁、鈴木裕大、高橋大空  
関 真士、栗田奈由、本橋真侑
  - 3級：瀧井康太、加藤颯人、森 千歳
  - 4級：高橋 琴
  - 5級：田口幸助、前野里歩、串田昌義 (全員特進)
  - 8級：山口精一郎



八級審査の様子、一人でよく頑張りました。



## 大会結果

8月27日令和4年埼玉県剣道選手権大会 (県立武道館)  
出場：野崎勝聡

## 新入会員

北村純玲 (きたむら すみれ) 大学1年生、三段  
伊藤文喜 (いとう ともき) 中学1年生

- 10月8日 初段-三段審査会 (県立武道館)
- 10月9日 市民総合体育祭 (市陸上競技場) パレードは中止
- 10月16日 一級審査 (市武道館)
- 10月22日 南部地区講習会 (県立武道館)

